

# 風のてのひら

～南高だより No. 82～  
令和元年6月25日発行  
発行責任者：長崎県立五島南高等学校  
校長 大川 周一

「校長室の窓から」

## 「令和元年度 高総体」



涙あり、感動あり、ドラマあり、非日常の4日間があっという間に過ぎ去っていった。完全燃焼した充実感、普段の力を発揮できなかった悔しさ、次なる目標に向けた決意など、選手一人ひとりの胸中に去来するものはさまざまであろう。この4日間を振り返り、私の目を通して観た令和元年度の高総体について綴ってみたい。

去る5月31日（金）、爽やかな風が吹き抜けるトランス・コスモスタジアムにて総合開会式が開催された。旗手の3年野口君を先頭に増田教頭団長以下、陸上部、バレーボール部、バドミントン部総勢22名が入場行進を行った。2年馬場君の号令のもと、まっすぐに伸びた手、ピシッと揃った隊列、少人数ながらその凛とした力強い澁澁とした行進は、見ている人に爽やかな感動を与えてくれた。

6月1日と2日は、激励と応援に各競技会場へ足を運んだ。残念ながらどの競技も初戦突破は果たせなかったが、南高の代表として、一人ひとりが全力を出し切って最後まで立派に戦ってくれたことを誇りに思う。選手諸君には心から労いの言葉を贈りたい。

観戦する中で、特に印象に残った女子バレーボール部についてふれたいと思う。初戦の相手は諫早高校、試合前のウォームアップからして部員数、実力ともにその差は歴然としていた。しかし、どんなに強い相手であっても初戦は緊張して硬くなるのが高校生の試合、その出鼻をくじけるかどうかでゲーム展開は大きく変わる。第1セットが始まり、坂本主将を中心に部員全員が声を出し合い、コート中を駆け巡り、ボールをつないで相手に食らいついて行く懸命な姿が目に見えてくる。序盤は連続ポイントで相手に迫る場面も見られ、部員不足で、十分な練習ができなかったチームとは思えないほどのプレーに驚嘆した。第1セットを落とし続く第2セット、相手は決して最後まで攻撃の手を緩めない。虚を突かれたサーブ、強力なスパイクにレシーブがはじかれ、そのボールを懸命に追う姿に思わず目頭が熱くなった。完全に試合の主導権を相手に握られたままゲームセットとなったが、完全燃焼した彼女たちの戦いぶりに心から拍手を贈りたい。



悔し涙は明日への活力となる。特に引退する3年生にとって共通に言えることは、「日常の鍛錬」の積み重ねと高総体という大舞台での「非日常の経験」が、自分を成長させる糧となっていることである。高総体を終え、学校は「非日常」から新たな「日常」が再開した。1、2年生は新チームとして決意新たに活動を始める節目、そして、3年生は自らの生き方を選択・決意し、進路実現に向けて全力を傾けていく節目となる。今がまさに踏ん張りどころです・・・



もう一つ忘れられない出来事がある。6月3日の「もうひとつの高総体」である。男女バスケットボール部は部員不足のため高総体への出場が叶わず、今年度をもって閉部を迎える。そのバスケット部のラストゲームとして、3年生有志と教員の合同チームによる試合が本校体育館で開催された。アットホームな雰囲気の中にも、互いに真剣なプレーで8分×4クォーターの白熱したゲームが展開され、応援する側も手に汗握り大いに盛り上がった。ゲーム終了後に皆で記念撮影を行い、松本・前田両主将の挨拶で長年続いた五島南バスケットボール部の活動に幕を閉じた。私にとっても忘れられない思い出の一つとなった。



## ～進路ガイダンスセミナー～

6月13日（木）に進路ガイダンスセミナーが開催されました。多くの大学や専門学校から講師をお招きし、希望する学校の説明をしていただきました。また、3年生の就職希望者に向けて模擬面接も実施されました。自分の進路を見つめ、考える良いきっかけになり、意欲も高まりました。



## ～第64回全国高等学校軟式野球選手権長崎大会～



標記の大会が、7月20日（土）～21日（日）の期間に、新諫早市営野球場（諫早市久山町）で開催されます。部員たちは雨の日も風の日も、日々優勝目指して練習に励んでいます。皆様の応援を、どうぞよろしくお願い致します。

## ～7月の主な行事予定～

- 5日（金）服装頭髪指導
- 6日（土）家庭科技術検定試験
- 10日（水）野球部壮行式
- 18日（木）球技大会
- 19日（金）全校集会、大掃除、進学相談会
- 20日（土）～野球部試合
- 22日（月）～夏季補習
- 23日（火）～インターンシップ（2年）

## 『ホストファミリー』『ファミリーサポーター』募集中！！

昨年度から南高で新たに始まった離島留学制度。南高で学びたいという留学生が増えてきています。生活環境や学習環境を変え、「しま」で学びたいと考えている夢トライコース生の生活面をサポートして下さる方を募集しております。詳しく知りたい方は下記に記載されております番号におかけください。 担当：井戸（事務長） 増田（教頭）

ご相談やお気づきがありましたら  
いつでもご連絡ください。  
五島南高校 電話 0959-82-0132  
FAX 0959-82-0185

五島南高校メールメイトに是非ご参加  
ください。以下のアドレスに空メールを  
送ってご登録ください。  
gotominami-t@m-mate.com



## ～高 総 体～

5月31日(金)の開会式から始まった第71回県高総体。選手たちは日頃の練習の成果を発揮し、部員一丸となって頑張りました。結果はホームページに掲載しています。応援ありがとうございました。



旗手は陸上部主将  
野口恵太君



いい結果とはいきませんでした、悔いを残さず楽しく終わることができました。

今まで支えてくださった先生や生徒、地域の皆さん、ありがとうございました。

～男子バドミントン部主将 3年 川本源汰～



私たち女子バレー部は、諫早高校と対戦しました。みなさんの応援のおかげで、最後まで諦めず自分たちのプレーをすることができました。また、笑顔で終わることができて良かったです。本当にありがとうございました。

～女子バレー部主将 3年 坂本千奈～



私たちを応援してくださり、ありがとうございました。結果は残念なものとなってしまいましたが、どれも皆さんの応援なくしては出なかった記録だと思います。今後も後輩たちの応援をよろしくお願いします。

～陸上部主将 3年 野口恵太～



今回の大会の結果は0対2で敗退でした。南高に良い報告をすることはできませんでしたが、皆さんの応援のおかげで集中し、ダブルスで13点とることができました。また、次の大会と高総体に向けて練習をレベルアップさせ頑張ります。応援ありがとうございました。

～女子バドミントン部主将 2年 野口愛奈～



## ～もうひとつの高総体～

6月で閉部が決定している男女バスケットボール部。人数不足で高総体への出場はなりませんでしたが、校内でのラストゲームが6月3日(月)に行われました。3年生&職員有志チームとの対戦で、温かなラストゲームでした。



バスケ部のみんな、先生方、試合に参加してくれた3年生のみんな、応援してくれた1, 2年生。本当にいろんな方の支えがあって本当に良いラストゲームができたと思います。3年間の部活動で学んだことをしっかり進路にも生かして頑張ります。

～女子バスケットボール部主将 3年 前田彩香～

私たちバスケットボール部のラストゲームに参加、応援してくださった学校の皆さん、今まで支えてくださった地域の皆さん、本当にありがとうございました。

～男子バスケットボール部主将 3年 松本浩樹～

## ～最後の校内ライブ～

6月1日(土)総合文化部バンド班による最後の校内ライブが行われました。



これまで、たくさんの方々が支えてくださったので、バンド活動ができていました。自分たちがやりたいことを自由にやり、それを楽しみにしてくれる人、応援してくれる人がいて本当に嬉しかったです。一年間、私たちの音楽を聴いていただき、本当にありがとうございました。

～総合文化部部長 3年 里内空～

## ～お に ぎ り 運 動～

高総体に向けて日々頑張る体育部員のために、家庭クラブ委員と総合文化部の有志が丹精込めておにぎりを作りました。部員たち、大喜びでした。



